

法人会ニュース

# そろそろ

第21号

発行所  
相馬市中村字桜ヶ丘71  
(社)相双法人会  
発行人  
酒井利治  
編集  
広報委員会  
発行日  
平成15年1月10日



支部自慢コーナー

⑳ 小高町

## 滝だら平の滝

美しく清冽な小高川の源流は、阿武隈山系の水が集まって生まれます。この水の恩恵を受けた畑から、秋には豊かな実りを、われわれは得ることができます。この場所は、音や光、景色すべてが訪れる人々の心を癒します。

毎号の表紙は、各支部の自慢の風景・祭り等を掲載して紹介します。





相馬税務署長

阿部 義信

平成十五年の年頭に当たり、相双法人会の皆様方に謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

皆様方には、日頃から「申告納税制度」の本旨に御理解をいただき、適正申告や期限内納税などに格別の御協力を賜っておりますことに深く感謝を申し上げます。

法人会の活動の基本方針には、「納税意識の向上と企業及び社会の健全な発展に貢献すること」が謳われておりますが、相双法人会においてもこれまで活動を通じて、申告納税制度の浸透や地域社会の活性化に大きな役割を果たされたものと確信しております。厳しい環境が続いておりますが、今後も会員増強による組織力向上に取り組み、活発で魅力ある事業活動を展開されるよう期待しております。

さて、皆様方すでに御案内のとおり、国の行政の在り方が大きな変革の時代を迎えて

おります。その基本とするところは、行政の透明性・効率性の推進であります。

税務署におきましても、一昨年十一月に国税庁全体の事務処理が機械化（KSKシステム）されスピードアップが図られたほか、現在、会社のパソコンから申告可能な電子申告の導入に向けた準備が進められております。

また、納税者の皆様方の視点で税務行政を見ていただき、改善すべき点や要望等があれば、これを積極的に取り入れ、納税者サービスの向上を図る施策にも取り組んでおります。

しかし、一方では、税務行政の基本であります「適正で公平な課税の実現」に向け、ルールを守らない一部の悪質な納税者については、これまでと同様に厳正な対応をし、真面目な納税者の皆様方の信頼に応えていかなければならないと考えております。

ところで、消費税の滞納が大きな問題となっております。私どもといたしましては、滞納発生の未然防止に努めるほか、滞納整理には署を挙げて

取り組んでいるところです。

法人会員の皆様方にも期限内納税について、是非とも御協力いただきますようお願いいたします。

最後に、新しい年、平成十五年が相双法人会の御発展と会員の皆様方の御繁栄の年となりますようお祈りいたしまして、年頭の御挨拶といたします。



新地支部長

角田 義正

謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。会員の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も企業倒産、失業率が高水準で推移し、連日のように国家財政の危機的状況が報道されます。このような不安な状況を一刻も早く打開しなければならず、法人会員としての社会的義務はもちろんですが、顧客・地域の方々のニーズに応えるべく、活動を進めて行かなくてはならないと

考えます。

殺伐とした世情、不安定な経済活動を動かす力は、やはり「人間力」です。必要とされるものは「前向きな考え方」「目標を達成する熱意」「技術的な能力」。全てを駆使し現在の厳しい環境から抜け出さなければなりません。会員間の意志の疎通を図り一丸となつて、支部の発展、地域の発展に貢献できるよう、気持ちを新たに取組んで参ります。

今年も会員の皆様のご協力を頂き、互いに切磋琢磨し、事業活動と組織の拡大を目指して参りたいと思います。最後に、皆様のご健康と企業のご発展をご祈念申し上げ、ご挨拶と致します。





鹿島支部長

竹林 源綱

新年明けましておめでとう  
ございます。本年も宜しくお  
願い致します。

鹿島支部では、主たる事業  
として十月三、四日に視察研  
修会を開催致しました。研修  
内容は常磐道延伸に伴うSA  
の研修と先進商業施設の視察  
研修としました。

研修先は、民間開発で全国  
的に有名である秋田自動車道  
錦秋湖SAと仙台ヒルサイト  
アウトレットの二ヶ所を選定  
しました。

錦秋湖SAは、公団で設置  
したSAとオアシス館と呼ば  
れる民間開発のSAがあり、  
これからのSAの在り方を考  
える上で、大変参考になるSA  
でした。オアシス館には、  
レストランに入浴施設とパー  
クゴルフ場があり、高速道路  
利用者の他に、一般道からも  
入れるため地元の方々の利用  
も多いとのことでした。

仙台ヒルサイトアウトレッ

トは、東北初のアウトレット  
モールとして、8月にオーブ  
ンしたばかりであり、新しい  
商業施設として脚光を浴びて  
おります。先端的施設と品揃  
えに参加者はびっくりしてい  
たようです。

今回の研修では、会員相互  
の交流も目的としており、研  
修を通し異業種間の情報交換  
も活発に行っていたようであ  
りました。

最後に、平成十五年も厳し  
い経済状況が続くと思われま  
すが、法人会員として、更に  
経営の向上に努めたく思っ  
ておりますので、皆様の一層の  
御指導と御鞭撻をお願いし、  
年頭の御挨拶と致します。



原町支部長

寺島 岩男

新年明けまして おめでとう  
ございます。昨年中は、相双法  
人会の会員拡大組織の充実に向  
けて、各支部の皆様方には、一  
方ならぬ御協力を賜り初期の目  
的に近づける事が出来ました

事、心から感謝申し上げます。

法人会は健全な納税者団体とし  
て公平な税制と円滑な税務行政  
の確立に寄与しながら、企業経  
営者の健全な発展を図ることを  
目的に全国組織として活動展開  
をしております。この目的のも  
とに相双法人会会員各社も異業  
種間交流を図りながら、目的遂  
行にむけて組織の輪を広げ、元  
気な相双法人会として今年も会  
員拡大組織の拡充に努め、入会  
して良くなった法人会を目指  
し、皆様と共に活動展開を図っ  
てまいりたいと思っておりますので、  
御協力の程宜しくお願い申し上  
げます。

今、低迷する経済不況をたど  
えて申せば、中国大陸を流れる  
黄河の様でもあります。なぜな  
らば幅が広く流れがすくく速  
い、どこまで続くか計り知れな  
い現況であるとはいいい、希望に  
満ちあふれる経済社会づくり  
も、法人会にとつては大事な役  
割と認識しつつ、本年もしっか  
りと取り組んでまいりたいと思  
いますので、会員各位の御指導  
御支援の程、宜しくお願い申し  
上げます。



飯舘支部長

高橋 英明

新年あけましておめでとうご  
ざいます。会員の皆様には、つ  
つがなく新年を迎えられた事  
と、お慶び申し上げます。

さて、現在の経済状況は厳し  
さが一段と増し、リストラの為  
に、従業員の削減、労働賃金の  
カットと大変な不況の中に突入  
し、経営者としての責任を痛感  
せずにはいられない状況です。  
このような時こそ、時代に合っ  
た新しい発想が必要で、慣例、  
実績、経験を新たな角度から見  
おして積極的に行動する経営者  
になる事が大事と思います。法  
人会飯舘支部としましては役員  
の皆様のご努力により、加入率  
が60%になりましたが、今年度  
は、一人でも多くの会員拡大事  
業を中心に、各種講習会、視察  
等により会員の親睦をはかり  
「入って良かった法人会」と言  
われる様努力していきたいと考  
えております。最後に会員各社  
の益々のご隆盛とご多幸を願い  
新年の挨拶と致します。



小高支部長  
菅野 万正

明けましておめでとうござい  
ます。

◎何とかしてこの不況◎  
平成不況と云われて早や十数  
年、いつまでもこんな不景気が  
続くとは誰も予想しなかった。  
新聞にこんな記事があった。

日本の経済状況は異状だ。二  
年もの間物価が下がり続け、デ  
フレーションの日本の経済は  
今、正にデフレの状態にある。  
待ち受けるのは恐怖の渦巻き状  
態だ。物価の下落で会社の収益  
は悪化する。空洞化もそれを後  
押しする。企業の投資意欲は落  
ち、円安が進んでいるのに輸出  
企業が儲けていない。そして毎  
日毎日大手企業の人員整理の記  
事、給料は下がる、消費は減る、  
子供の数が年々減少、年寄りが  
増え続ける。更に会社の収益が  
低下、税収減と国家の財政赤字  
の拡大に歯止めがかからず、経  
済は低迷、不動産の資産、デフ  
レで会社の資産減少、不良債権  
の増加等など悪いことばかり。

しかし、いつまでもこんな不  
況が続くわけがない。「冬きた  
りなば春遠からじ、夜明けのな  
い抛る夜はない」と、昔から云  
われてきた、我々は万物の霊長  
の人間です。いつまでも悲しん  
でばかりいられません。じっと  
我慢して来ました。これからは  
勇気を出して不況の原因を潰し  
ていくのです。一つ一つ時間を  
かけてつぶしていくのです。こ  
れは一企業一個人では出来ませ  
ん。企業団結してこれに当たる  
のです。相双法人会の組織をこ  
んなことに利用できないもの  
か。提案します。



浪江支部長  
熊川喜八郎

新年あけましてお目出度うご  
ざいます。

会員の皆様には昨年中は法人  
会活動にご協力、ご支援をいた  
だきましてありがとうございます。  
した。御礼申し上げます。

年頭にあたり相応しくないと挨  
拶になりますが、今年も昨年同  
様、経済面では大変困難な年に

なるとの報道が毎日のように流  
れているのを見、聞きしている  
と政治も経済もすっかり冷え込  
み相当頑張らないと大変な年にな  
ってしまおうと云うのが実感で  
はないでしょうか。

そんな中で法人会の活動を継  
続していくということは、それ  
ぞれの企業が努力をし利益を追  
求し、その企業が安定してはじ  
めて活動が地に足がつくと思わ  
れますので、今年も早くその様  
な環境になることを心から望み  
新年のご挨拶と致します。



双葉支部長  
松本 定雄

二〇〇三年明けましておめで  
とうございます。昨年一ヶ年を  
振り返ってみますと国内的には  
デフレと不況、それによる相次  
ぐ企業の倒産・雇用状況の悪  
化、消費の低迷等々、全くいい  
話のない一年でした。明けて

今年も未年、未は十二支の第八、  
今の時刻になると午後一時〜二  
時間と言うようですがこの時間  
帯は一日の中で後半のスタート

の時間です。午前中は強い雨で  
あっても午後は雨が止み曇りに  
変わり徐々に晴れ上がってきて  
もらいたい！我々の強い願望で  
あります。また国際的にもイラ  
ク情勢、北朝鮮問題、多発する  
テロ事件等々、焦臭いにおいと  
緊張感の連続であります。羊は  
おとなしい穏やかな動物で平和  
の象徴にも準えておりますが何  
とか今年も平和で世界的に景気  
のよい年になりますよう願望す  
るものであります。

さて双葉支部、今年も会員の  
皆様が法人会に加入して良かつ  
たと思われるような魅力ある事  
業を積極的に展開していくつも  
りです。

最後に弊社が実践目標にして  
いますスローガン  
『二つの気』をご紹介します  
供したいと思います。

- ①元氣 ②陽氣 ③本氣





大熊支部長  
鈴木 充男

私は毎年原町の経営コンサルト会社社の主催するショッククリニックセミナーに参加し、県内外の繁盛店を10箇所ぐらい視察し勉強させて頂いておりますが、まず気づかされることは繁盛店のオーナーはまず考え方が違うということです。県内では会津に坂本乙造商店という漆製品販売の会社がありますが、この会社の自己資本比率は何と95%を超える優良企業です。その営業内容は最近日経新聞などにも取り上げられ全国の人に知られるところとなり、日本の一流企業や世界からも注目を浴びる繁盛店となりました。反面一昨年だったでしょうか、会津の大手の漆器販売会社が倒産いたしました。その理由は「時代に合わなくなった」とのことでした。芭蕉の残した言葉に「不易流行」という言葉があります。が、経営的に約しますと「不易」とは「いつの時代にあっても変わらぬもの、変えてはならないもの」という意味です。「流行」とは「時代の移り変わりと共に変わっていくもの、変えなければならぬもの」という意味です。坂本乙造商店は会津の漆器という伝統工芸（不易）を、時代の変化、お客様のニーズにあわせて（流行）漆の使い道を食器や家具から変えていったのです。競争ではなく自社の得意（特異）性を生かしていくところに今を生きぬくヒントがあるそうです。経営者は常に勉強し続けることが大事ではないでしょうか。本会においても勉強会を多数開催して参りたいと思います。



富岡支部長  
藤沢 徳義

新年明けましておめでとうございます。皆様には、お健やかに新年をお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。昨年は、会員並びに役職員の皆様のご協力によりまして、各事業の計画を実施することが、出来ました事に心より感謝申し



女性部会長  
吉岡 順

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。新聞などによると昨年は、期待された小泉政権も株価の下落、失業率の増加など暗いニュースばかりです。会員の皆様に

は景気不透明の中にも新たな年にむけての経営方針を立てられた事と思います。今のこのような不況を最悪と考えずに、これが当たり前であると認識し、現在の経済環境に即応した経営をしなければならぬような気が致します。普通預金残高が定期預金残高より上回り、銀行が一般に貸出ししないで国債を購入しているような時代です。経営のトップは「森を見て、木を見る」、今利益があがっていても3年先は分からない、だから望遠鏡と（将来をみる）顕微鏡で（現在を見る）何が正しいかどうかを良く見極める価値判断が大事であるとなべ経営の田辺会長は言っております。夢と情熱を持ってこの不況の中をのり越えられる事を念じつつ新年のご挨拶と致します。





青年部会長  
立谷 一郎

新年明けましておめでとうございませう。

皆様には、平成15年末の年を  
ご壮健にて、お迎えのこととお  
慶び申し上げます。

昨年は、各種研修会並びに講  
演会の開催、全国青年の集い  
「静岡大会」への参加などの事  
業活動に取り組みました。また、  
社会貢献事業として、大相撲の  
玉の井親方、大関栃東を迎えて  
の、「玉の井部屋力士」といっし  
よにちびっ子相撲大会」を開催  
致しました。会員皆様、法人会  
本部・女性部会の皆様のご指導  
ご協力を頂きまして大成功に終  
えることができました。厚く御  
礼申し上げます。

本年も取り巻く環境は、依然  
として不透明な状況ではありま  
すが、事業活動を通じて、会員  
の親睦、拡大をはかり、部会充  
実発展に努め、全力を傾注して  
取り組んで参りますので、ご指  
導お力添えを頂きます様お願い

### 《事務局紹介》



◆小高支部担当の青田邦彦さんを  
ご紹介いたします。  
小高町商工会職員  
役職 経営指導員

Q..事務局を担当して何年になりますか？

平成3年7月1日から担当いたしております。

Q..今まで担当して思うことは？

地域に対する存在意識を示す事業が少ない。(担当として反省を含めて)

Q..趣味は？

ゴルフ

Q..支部のおすすめスポットは？

- ・大悲山大蛇物語公園
- ・滝平の滝
- ・懸の森(山開き4月12日)
- ・埴谷島尾記念文学資料館
- ・町内ラーメン店

攻める経営に、守る人生に。

# 新登場 L100

法人会会員のみなさまに

経営者大型総合保障制度

企業保障プラン

## 総合型 L100

大同生命の定期保険・AIUのグループ|傷害保険 最満了

メリット1

最長100歳までの超長期保障

定年のない経営者の方々が、安心して仕事に専念できる超長期保障です。

メリット2

魅力の資産形成効果 (ご勇退退職金の準備に)

解約時にお受け取りいただける解約払戻金により、「生存退職金・功労金」の財源を準備できます。なお、解約払戻金はほとんどの場合、払込総保険料を下回ります。また、ご契約時および保険期間満了時は0になります。(大同生命)

メリット3

幅広い充実の保障

損害保険がセットされているので、業務上・業務外を問わず、経営者の万が一のけがの場合に、幅広く備えることができます。(AIU)

○ご契約に際しては、所定の「パンフレット」、「ご契約のしおり」を必ずご確認ください。

(引受保険会社)

**DAIDO 大同生命**

郡山支社/郡山市中町1-22  
TEL024-922-0860  
郡山支社 福利営業部/  
福島市栄町3-22 (南北ビル4F)  
TEL024-522-2460



**AIU 保険会社**

郡山支店/郡山市中町1-22  
(郡山大同生命ビル6F)  
TEL024-932-0822

## 経営者を100歳までフォローします。

# 相双法人会

# 新春講演会のご案内

# 新春講演会

株式会社 幸楽苑  
代表取締役社長

ニ イ ダ ツタエ  
**新井田 傳**



### 新井田 傳プロフィール

- 【生年月日】 昭和19年 5月10日
- 【現住所】 福島県郡山市大槻町字中野23-5
- 【学歴】 昭和38年 3月 福島県立会津高等学校卒業
- 昭和40年 3月 東京服飾栄養専門学校卒業
- 【職歴】 昭和45年 10月 株式会社 幸楽苑設立 代表取締役に就任
- 昭和53年 9月 代表取締役社長に就任 (現任)
- 平成元年 9月 有限会社 エヌティ商事設立 代表取締役に就任 (現任)
- 平成4年 7月 福島県商工会連合会 副会長に就任 (現任)
- 平成6年 3月 郡山商工会議所議員
- 平成9年 3月 郡山商工会議所常議員 (現任)
- 平成11年 2月 株式会社 会津工場 取締役に就任 (現任)
- 平成12年 5月 会津通運株式会社 取締役に就任 (現任)
- 平成11年 4月 株式会社 とんからりん 代表取締役会長に就任
- 平成14年 2月 株式会社 デン・ホケン 代表取締役に就任 (現任)
- 平成14年 5月 株式会社 幸楽苑アソシエイト東京 代表取締役会長に就任 (現任)
- 平成14年 6月 株式会社 とんからりん 代表取締役に就任 (現任)

日時 平成15年**2月19日**(水) 午後3時~4時30分

会場 **ロイヤルホテル丸屋** (原町駅前)

講師 株式会社**幸楽苑**

代表取締役社長 **新井田 傳**

テーマ「らーめんひとすじ40年」



主催/社団法人 相双法人会 共催/社相双法人会 青年部会・女性部会・相双優良法人懇和会

後援/相馬・原町商工会議所・相双地区商工会連絡協議会

### お問い合わせ先

〒976-0042 福島県相馬市中村字桜ヶ丘71  
社団法人 相双法人会 TEL (0244) 36-5754  
※入場整理券取扱い場所 (社相双法人会支部事務局・各商工会議所・商工会)

### 編集後記

年末に恒例の、「平成十四年「県内十大ニュース」「国内、国際十大ニュース」が新聞紙上を賑わせました。その中から面白い話題はと見ると、県内では「野口英世博士の新年円札図柄」など三件、国内は「日韓共催サッカーW杯」「ノールベル賞初のW受賞」わずか二件、国際的なものでは「ユーロ通貨流通開始」の一件のみとほとんどが暗いニュースのオンパレードでした。中でも私達法人会に身を置く一人として気になったのは、「失業率が最悪の水準」「デフレが深刻化し株価が続落」したことです。どうしても不安なこと、衝撃的なことが記憶に残り易いといえ、今年は大ニュースの中に少しでも明るいでき事が入るよう願わずにはいられません。会員の皆様の益々の御活躍をお祈り申し上げます。

(原田)